

日野南中ブロック通信

日野小学校・小坪小学校・日野南小学校・日野南中学校

平成24年度より横浜市立小学校・中学校では、全142ブロックで「横浜型小中一貫教育」が全面的にスタートいたしました。「横浜型小中一貫教育」とは、敷地や校舎を共有するなどの物理的な条件に関係なく、小中学校教職員が情報交換や連携をして、義務教育9年間の連続性を図った小中一貫カリキュラムに基づく教育活動を推進することです。このことによって、子どもの学力向上や児童生徒指導上の課題の解決を目指します。

日野南中ブロックの3つのポイント

1 合同研修会を通した児童生徒指導上の課題解決

小中の接続を特に重要なポイントととらえ、誰もが安心して、学校生活を送ることができるように、小中合同で児童・生徒理解の職員研修を行っています。

2 合同授業研修会を通した授業改善、授業力の向上

小学校での授業、中学校での授業をみるなかで、発達段階の違いの重要性に着目して、小学校職員は中学校の授業の特色を、中学校の職員は小学校の授業の特色を理解するように努めています。中学校では6年生を対象とした中学校体験授業も行っています。

3 部活動体験を通した児童・生徒の交流

小学生にとってはちょっと早く中学生になった気分。中学校1年生にとっては一足早く「先輩」になった気持ちになります。部活動を通して交流を進めています。

日野南小学校は創立40周年を迎えます。5月の運動会では40周年を意識して取り組みました。5・6



日野南小学校

年生によるソーラン節では、40周年を記念して地域の方々のご好意により作っていただいた法被を着て踊りました。11月29日(土)には、地域の方と一緒に40周年記念式を行います。

「人・もの・こと」との出会いを大切に、学習活動に取り組んでいます。6年生は保育園との交流活動を通して、まちや人とのかかわりを深めています。



小坪小学校

日野南中ブロックが目指す子ども像
命の尊さを感じ、自他の生命を大切にする
人と人とのかかわりを大切にする
何事にも挑戦する強い心を持つ

日野小学校

日野小では「道徳の時間」の充実を通して、「豊かな心」を育むことを目指しています。「私ってなかなかやるじゃん」をキーワードに、豊かな心の日野の子を育てるために、「道徳の時間」の授業力向上に取り組んでいます。1月23日(金)には、道徳授業力向上推進校として、道徳の時間の授業公開をします。



日野南中学校

『いのち ふれあい たくましさ』を目標に勉強や部活動に取り組んでいます。スーパーイングリッシュプログラムという、英語をより身近に感じる学習活動や、港南警察と連携して、青色パトロールカーによる防犯広報活動を行いました。

